

## 厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）

### 分担研究報告書

#### がん医療の質向上を目指した基本がんクリニカルパス作成と公開に関する研究

研究分担者 河村 進 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター外来部長

#### 研究要旨

平成24年度は、研究継続グループとして 泌尿器がん 胃がん手術 肝臓がん 悪性リンパ腫化学療法 リンパ浮腫治療 がんのリハビリ、再検討グループとして 乳がんグループの7グループでの検討が行なわれた。年度末には28種類の基本パスを完成させ公開した。

#### A．研究目的

全国のがん診療連携拠点病院で共有できるがん診療標準クリニカルパスデータベースを構築し公開することが目的である。これによって、医療安全の推進がはかれるとともに在院日数の短縮など医療効率の向上およびがん治療の均てん化に貢献することが期待される。

#### B．研究方法

泌尿器科領域パス、胃がん手術パス、肝臓がん関連パス、悪性リンパ腫化学療法パス、リンパ浮腫手術療法パス、がんのリハビリパス、作成公開済みの乳がんパスの改訂を全国のがん専門医療施設で各がん種のクリニカルパスに取り組んでいる研究者を中心に7ワーキンググループ(1グループあたり6-7施設)を組織し、各施設のクリニカルパスを収集し問題点と標準化について検討した。がん診療の基本パス(医療従事者用と患者用)作成にあたっては基本クリニカルパス策定規程を設け、がん診療連携拠点病院レベルの内容 EBMに基づいた内容 ベンチマークを必須とし 汎用性のあるパスを目指す エビデンス(ガイドライン

など)と連動して更新 7大がん以上を対象、を目標とした。

作成した基本クリニカルパスおよび各研究協力施設から収集したパスをライブラリーとして国立がん研究センターがん情報サービスのホームページより公開中である。

また新たな試みとして、リハビリグループでがんのリハビリの小冊子(がんの療養シリーズ)を検討開始した。

#### (倫理面への配慮)

クリニカルパスデータベースの構築にあたっては、医療の受け手に安全かつ信頼される医療を提供することを心がけている。また、個人情報扱わない研究である。

#### C．研究結果

全国35施設からのクリニカルパス担当者による7ワーキンググループで検討した結果、下記の28基本パスが完成し公開中である。

- 肺葉切除基本パス
- 肺がん化学療法(シスプラチン・ゲムシタ

- ビン併用療法)基本パス
- 肺がん化学療法(カルボプラチン・パクリタキセル併用療法)基本パス
- 肺がん化学療法(シスプラチン・エトポシド併用療法)基本パス
- 胃切除基本クリニカルパス
- 胃がん化学療法(S-1+CDDP療法)基本パス  
化学療法導入入院治療
- 胃がん審査腹腔鏡基本パス
- 大腸がん化学療法(mFOLX6)基本パス  
リザーバーポート埋め込み、化学療法導入入院治療
- 大腸がん化学療法(mFOLX6)基本パス  
外来通院治療
- 大腸がん化学療法(bevacizumab + mFOLX6)  
基本パス  
外来通院治療
- 大腸がん化学療法(bevacizumab + mFOLX6)  
基本パス  
入院治療
- 結腸がん手術基本パス
- 前立腺全摘術基本パス
- BEP療法基本パス(精巣がん化学療法)  
尿路上皮がん  
化学療法(ゲムシタビン・シスプラチン併用療法)基本パス
- 乳がん手術基本パス
- 乳がん化学療法(AC)基本パス  
入院治療
- 乳がん化学療法(AC)基本パス  
外来通院治療
- 広汎子宮全摘術  
基本パス
- 卵巣・卵管・腹膜がん根治術  
基本パス
- 卵巣がん化学療法TC療法(パクリタキセル  
+カルボプラチン)基本パス
- 悪性リンパ腫化学療法(R-CHOP療法導入)  
基本パス
- 悪性リンパ腫[ホジキンリンパ腫]  
化学療法(ABVD導入療法)基本パス
- 悪性リンパ腫[非ホジキンリンパ腫]  
化学療法(CHASER療法)基本パス
- 悪性リンパ腫  
化学療法(セヴァリン(R)  
療法)基本パス
- リンパ浮腫保存的治療  
基本パス

- 特殊な状況のリンパ浮腫保存的治療  
基本パス

## E. 結論

全国のがん診療連携拠点病院で共有できるがん診療クリニカルパスのデータベースを公開することは医療安全の推進とともに医療効率の向上およびがん診療の均てん化に貢献することが期待される。

## F. 健康危険情報

特になし。

## G. 研究発表

### 1. 論文発表 書籍

1. 河村進 大西ゆかり、浅野尚美、渡辺弘美、中岡初枝、リンパ浮腫のクリニカルパス臨床看護 36(7):900-906、2010
2. 河村進 がん治療後のリンパ浮腫 Astellas Square No.39 VOL.7 No.4 12-13、2011
3. 河村進 厚生労働科学研究費補助金によるリンパ浮腫保存的治療クリニカルパス作成リンパ浮腫診療実践ガイド 株式会社医学書院 東京 pp79-87 2011
4. 河村進 クリニカルパス電子化のポイント・落とし穴 日本クリニカルパス学会誌 14(3)261-265、2012

### 2. 学会発表

1. 河村進 大西ゆかり リンパ浮腫クリティカルパスの公開によるリンパ浮腫標準治療の啓発第13回日本医療マネジメント学会学術総会 京都 2011年6月25日 京都
2. 河村進 リンパ浮腫基本クリティカルパスの公開によるリンパ浮腫標準治療(複合的治療)の啓発 第65回 国立病院総合医学会 2011年10月8日 岡山
3. 河村進 シンポジウム『電子パス機能の標準化に向けて~電子化委員会の活動と原案策定への準備~』第12回日本クリニカルパ

ス学会 シンポジウム「ユーザーとベンダーの両側面から考える電子クリニカルパス活動の現状と課題」2012年12月7日 岡山

H. 知的財産権の出願・登録状況  
特になし。

3. その他